

大森老人ホーム便り

ほほえみ

第19号 令和7年10月発行

社会福祉法人東京蒼生会
養護老人ホーム大森老人ホーム

〒143-0011
東京都大田区大森本町2-2-2
TEL 03-3762-8851
FAX 03-3762-8920

音楽レク



今回の演奏会では、佐藤支援員によるギターの弾き語りに加え、ウクレレを用いた夏らしい楽曲の演奏も行われ、会場は和やかな雰囲気になりました。

なかでも「ハナレイムーン」の演奏時には、利用者の皆様によるフラダンスが披露され、月明かりに照らされたハナレイの海辺を思わせる情景と、愛する人への想いが込められたロマンティックな歌詞が、フラダンスと見事に調和し、心温まる素敵なひとときとなりました。



納涼カラオケ大会

カラオケクラブでは、メンバーの利用者のほか、地域の方々や職員も飛び入りで参加し、笑いあり、昔懐かしい曲でしんみりする場面もあるなど、暑さに負けない熱のこもった、充実したひとときを過ごしました。

歌を通じて、立場を超えてつながり、笑顔あふれる楽しいひとときを過ごすことができました。



スイーツ喫茶

7月には彩り豊かなケーキバイキング、8月にはひんやり美味しいアイスバイキングを行いました。事前に皆様にお好きなケーキやアイスを選んでいただき、当日は昼食時に提供。「美味しいね！」という声とたくさんの笑顔が広がり、皆様に大変喜んでいただけた様子でした。

次回のスイーツイベントもどうぞお楽しみに♪



ゴーヤ収穫



今年も施設の庭で育てたゴーヤが見事に実り、皆さんと一緒に収穫を楽しみました。手にした瞬間の皆さんの笑顔がとても印象的でした！

なんと、今年の収穫量は合計 312本！豊作に恵まれました。収穫した新鮮なゴーヤは、その日のうちにさっぱりとしたおひたしや、定番のゴーヤチャンプルに変身。季節の恵みを五感で楽しむ素晴らしいひとときとなりました。



てけた皆して体ましましう気
までださく、調いずしに配朝
いきけまだ健にりつたずなが晩
りるにさやはま寒。つり感の空
まよ内楽しかおすさこ色、じ
ずう容し。に気。がれづ街らに
。`をん次おをど増かき路れに
努おで号過つうしら始樹る秋
め届いもごけそて少めもよの

編集後記

43階 山田美代子氏
3階 品次雄氏

◆入退所状況
(令和7年9月末現在)
在籍者 126名

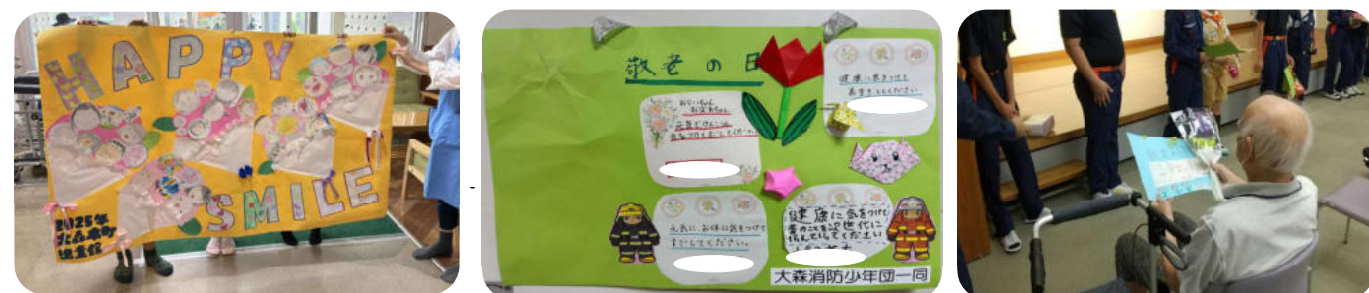
装飾・作品

敬老会の装飾製作で、手作業クラブや華道クラブなど多くの方にご協力頂き、会場となった集会室や食堂前を華やかに彩りました。



子ども達と交流

児童館・大森消防団の方々にも作品の贈呈やお祝いもして頂きました。ご協力ありがとうございました。



お祝い膳

秋の味覚をふんだんに取り入れた敬老御膳。色とりどりの旬の食材が並び、まさに季節の移ろいを感じさせる贅沢なひとときとなりました。あまりのおいしそうな品々に、どこから手をつけようかと悩んでいる方の姿も見受けられました。



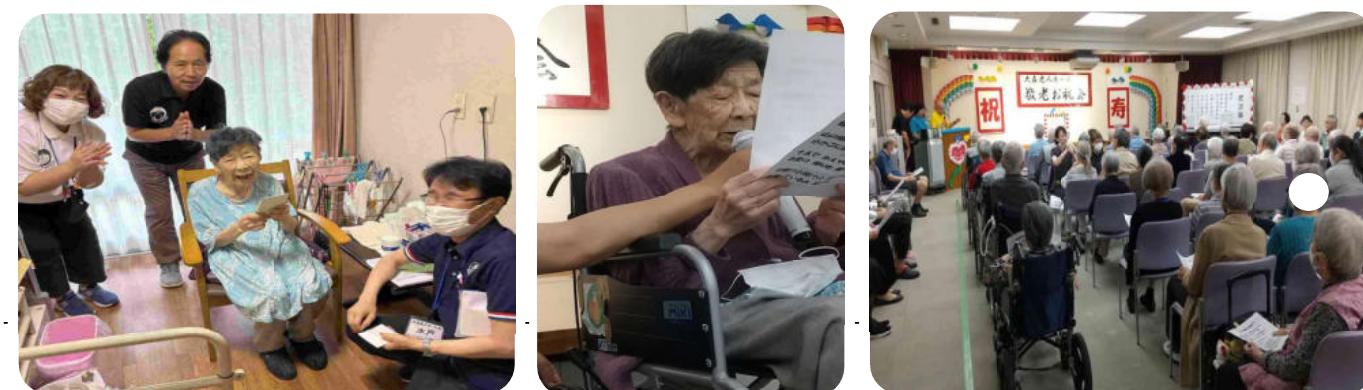
敬老会

式典

9月16日 【敬老の日】

今年も敬老の日に、利用者の皆様の長寿と健康をお祝いする素晴らしいひとときを、来賓の方々や地域の方々と共に過ごしました。ご来賓に加え、ホームのクラブ活動やボランティア活動の方々、地域の皆様にもご参加いただき、温かい時間となりました。

特に印象的だったのは、今年100歳を迎える三ツ木紀子様による利用者代表のご挨拶です。100歳という素晴らしい節目に、心温まるメッセージを頂き、会場全体が感動に包まれました。



敬老会のアトラクションは、二部構成で盛大に行われました。

第一部：職員によるソーラン節の披露

職員が一生懸命練習してきたソーラン節では、力強い振り付けと迫力ある掛け声で、会場を圧倒しました。職場外でも練習に励んだ職員たちは、全力で踊りきり、後日筋肉痛になるほどの熱演！その姿勢とエネルギーに、皆様も感動されたことでしょう。

第二部：歌と楽器で楽しむひととき

第二部では、職員によるギターとピアノの演奏に合わせて、「赤とんぼ」と「上を向いて歩こう」を歌いました。「赤とんぼ」では、秋の情緒を感じさせる歌声と共に、トンボを模した用紙を使った演出で、皆様がトンボのように飛んでいる様子を表現し、心温まる光景が広がりました。「上を向いて歩こう」では、会場の皆様にも楽器を手に取っていただき、全員で一体感を持って盛り上がる事ができました。

この敬老会を通じて、職員一同、皆様と共に素晴らしいひとときを過ごすことができ、大きな喜びを感じております。次回も、より楽しい時間を皆様と共有できるよう、精一杯準備してまいります。

